



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 パーチャレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6193 URL <https://www.vx-holdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 栄樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理管理本部長 (氏名) 黒田 勝 TEL 03-3578-5300
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,437	6.0	146	△41.7	163	△36.7	110	△40.6
2023年3月期第2四半期	3,242	8.1	251	45.7	258	28.8	185	25.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 115百万円 (△17.9%) 2023年3月期第2四半期 141百万円 (△60.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	37.61	36.93
2023年3月期第2四半期	63.52	62.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,486	1,701	47.9
2023年3月期	3,444	1,623	46.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 1,671百万円 2023年3月期 1,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,150	5.2	610	5.8	610	22.6	439	△30.9	150.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,989,753株	2023年3月期	2,989,753株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	64,729株	2023年3月期	64,729株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,925,024株	2023年3月期2Q	2,898,324株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資が持ち直しつつある中、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方で、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスク、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に注意が必要と思われます。

このような状況の下、当社グループはテクノロジーを基盤として、バーチャレクス・コンサルティングはCRMをビジネスのドメインに、タイムインターメディアはWeb、文教・教育、AIなどをビジネスのフィールドとして、当社グループの持つコンサルティング、IT、アウトソーシングのノウハウを活用したトータルな支援を継続して行ってきました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,437,052千円（前年同四半期6.0%増）、営業利益146,671千円（前年同四半期41.7%減）、経常利益163,436千円（前年同四半期36.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益110,015千円（前年同四半期40.6%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

IT&コンサルティング事業は、引き続き大型コンサル案件が堅調に推移し増収となる一方、前連結会計年度より開発に手数を要している案件で見込まれる損失を計上したこと等により前年同期比で減益となりました。

その結果、売上高は2,102,603千円（前年同四半期9.6%増）、セグメント利益は310,813千円（前年同四半期18.1%減）となりました。

アウトソーシング事業は、新型コロナウイルス感染症の特需に伴う高利益率案件が収束する中、従前からの案件が堅調に拡大推移したことにより増収を果たすものの、減益のインパクトは免れませんでした。

その結果、売上高は1,334,449千円（前年同四半期0.7%増）、セグメント利益は240,981千円（前年同四半期5.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より41,756千円増加し、3,486,320千円となりました。これは主に、前連結会計年度末より、現金及び預金が58,029千円減少したこと、ソフトウェア・ソフトウェア仮勘定などの無形固定資産が31,530千円増加したこと、投資有価証券が33,281千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より36,798千円減少し、1,784,566千円となりました。これは主に、前連結会計年度より、預り金が62,653千円増加したこと、未払法人税等が79,511千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益110,015千円を計上したこと等により、前連結会計年度末より78,555千円増加し1,701,754千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比べ58,029千円減少し、四半期末残高は1,282,922千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は、86,572千円（前年同期は214,283千円の収入）であります。これは主に、税金等調整前四半期純利益が162,737千円、法人税等の支払額が145,268千円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、86,028千円（前年同期は97,612千円の支出）であります。これは主に、無形固定資産の取得による支出71,625千円、投資有価証券の取得による支出10,315千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、58,572千円（前年同期は110,484千円の収入）であります。これは主に、配当金の支払額41,985千円、長期借入金の返済による支出15,000千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては2023年5月11日の2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）で公表した2024年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,340,951	1,282,922
受取手形、売掛金及び契約資産	1,214,620	1,226,933
仕掛品	3,510	9,001
前払費用	96,343	105,102
その他	39,485	35,564
貸倒引当金	△21,952	—
流動資産合計	2,672,959	2,659,524
固定資産		
有形固定資産	89,182	79,886
無形固定資産		
ソフトウェア	98,585	173,819
ソフトウェア仮勘定	107,030	63,326
電話加入権	3,820	3,820
無形固定資産合計	209,437	240,967
投資その他の資産		
投資有価証券	193,374	226,655
その他	279,611	279,285
投資その他の資産合計	472,985	505,941
固定資産合計	771,604	826,795
資産合計	3,444,564	3,486,320
負債の部		
流動負債		
買掛金	162,515	134,665
短期借入金	360,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	54,920	76,280
未払金	230,870	225,237
未払費用	52,573	65,659
リース債務	1,807	1,807
未払法人税等	100,625	21,114
未払消費税等	94,064	84,912
未払事業所税	6,026	3,154
前受金	92,953	125,025
預り金	78,261	140,914
賞与引当金	194,710	178,163
受注損失引当金	18,402	33,203
その他	571	—
流動負債合計	1,448,302	1,450,138
固定負債		
長期借入金	360,080	323,720
その他	12,982	10,707
固定負債合計	373,062	334,427
負債合計	1,821,365	1,784,566

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,516	610,516
資本剰余金	314,070	314,070
利益剰余金	701,401	767,542
自己株式	△49,722	△49,722
株主資本合計	1,576,267	1,642,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,155	29,056
その他の包括利益累計額合計	23,155	29,056
新株予約権	23,775	30,289
純資産合計	1,623,199	1,701,754
負債純資産合計	3,444,564	3,486,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,242,676	3,437,052
売上原価	2,390,757	2,663,779
売上総利益	851,918	773,273
販売費及び一般管理費	600,208	626,602
営業利益	251,710	146,671
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,457	97
投資事業組合運用益	1,534	14,460
その他	161	4,835
営業外収益合計	10,153	19,394
営業外費用		
支払利息	2,962	1,886
支払手数料	450	450
その他	216	292
営業外費用合計	3,629	2,628
経常利益	258,234	163,436
特別損失		
固定資産売却損	335	—
固定資産除却損	—	699
特別損失合計	335	699
税金等調整前四半期純利益	257,898	162,737
法人税等	72,685	52,721
四半期純利益	185,213	110,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,213	110,015

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	185,213	110,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,958	5,900
その他の包括利益合計	△43,958	5,900
四半期包括利益	141,255	115,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	141,255	115,916
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	257,898	162,737
減価償却費	47,399	51,883
株式報酬費用	2,853	6,513
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	355	△21,952
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,941	△16,547
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	14,801
受取利息及び受取配当金	△8,457	△97
投資事業組合運用損益 (△は益)	△1,534	△14,460
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△991
支払利息	2,962	1,886
支払手数料	450	450
為替差損益 (△は益)	216	—
売上債権の増減額 (△は増加)	33,143	△12,313
未収入金の増減額 (△は増加)	△17,099	21,386
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,853	△5,490
前払費用の増減額 (△は増加)	△10,838	△8,759
仕入債務の増減額 (△は減少)	44,896	△27,850
未払金の増減額 (△は減少)	△28,266	△7,829
未払費用の増減額 (△は減少)	△5,472	13,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,418	△9,151
前受金の増減額 (△は減少)	22,588	32,072
預り金の増減額 (△は減少)	15,930	62,653
その他	△4,369	△7,947
小計	305,442	234,079
利息及び配当金の受取額	8,457	97
利息の支払額	△2,962	△1,886
手数料の支払額	△450	△450
法人税等の支払額	△96,204	△145,268
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,283	86,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,779	△2,886
無形固定資産の取得による支出	△82,356	△71,625
投資有価証券の取得による支出	△310	△10,315
敷金及び保証金の差入による支出	△17	—
保険積立金の積立による支出	△149	△149
関係会社株式の売却による収入	—	991
その他	—	△2,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,612	△86,028
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	130,000	—
長期借入金の返済による支出	△32,000	△15,000
割賦債務の返済による支出	△683	△683
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△903	△903
株式の発行による収入	13,832	—
新株予約権の発行による収入	240	—
配当金の支払額	—	△41,985
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,484	△58,572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	227,154	△58,029
現金及び現金同等物の期首残高	292,573	1,340,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	519,728	1,282,922

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が末尾後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	43	15	2023年3月31日	2023年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が末尾後となるもの

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、当該法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,917,853	1,324,823	3,242,676	3,242,676
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,917,853	1,324,823	3,242,676	3,242,676
セグメント利益	379,382	253,997	633,379	633,379

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	633,379
全社費用(注)	△381,669
四半期連結損益計算書の営業利益	251,710

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	IT&コンサルティング事業	アウトソーシング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,102,603	1,334,449	3,437,052	3,437,052
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,102,603	1,334,449	3,437,052	3,437,052
セグメント利益	310,813	240,981	551,795	551,795

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	551,795
全社費用(注)	△405,124
四半期連結損益計算書の営業利益	146,671

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。